

大阪府立大学士業の会通信

平成25年8月号

定例勉強会を開催しました

税理士藤田の知って得する会計の話～士業の先生 Ver. ～ 講師：税理士 藤田 正人氏

平成 25 年 5 月 30 日（木）場所は定例勉強会としては初めての利用となる 4 月に OPEN したばかりの「大阪府立大学 I - s i t e なんば」にて開催されました。

今回の勉強会は、税理士 藤田正人さんにより「税理士藤田の知って得する会計の話～士業の先生 Ver. ～」と題したテーマにてご講義頂きました。20 数ページに及ぶ貴重な資料と終始丁寧で和やかな雰囲気の中すすむ講義に引き込まれて行きました。

経営バランスMPA

黒字経営の秘訣は M（マーケティング 市場）、P（プロダクション 生産）、A（アカウンティング 会計）がバランスよく発揮されること。とかく起業したての経営者の方は前 2 つを重要視し、会計を疎かにすることで効率的な利益を生めない体質に陥りがちであるという。こういった現状の中、氏は単なる記帳や申告書作成に留まらず、実績報告と検討を繰り返すことにより、中小企業の『会計面』を強力にサポートし、限られた資源で最大限の利益を生み出すことに力を尽くされています。



税理士 藤田正人さん

これは何業の決算書？

決算書を公表している大企業の貸借対照表、損益計算書等から何を営む業種のものかを推測するクイズ。どういった点に着目し数字を読めば良いのかという発見が沢山ありました。①固定資産の建物が高額→店舗を多く構えている業種。②機械装置が少ない→製造業ではない。③固定資産の土地が少ない→借地が多い。④投資資産の差入れ保証金が高額→町中に多く展開している。⑤売上原価が 32～34%ほど→ファーストフード店より原価率が良い。よって、牛丼チェーンを営む企業！



企業の中には税務面を気にし過ぎて会計の本来の目的が達成できていないところが多い。経営者はきっちり黒字を出しながら会社を大きくし、現状に満足せずいかに問題意識を持って取り組むかが大切だと締めくくられました。独立開業者の多い我々士業にもそのまま通ずる精神であると感じました。

（文：福井 孝博）

会員事務所訪問

藤川行政書士事務所

藤川行政書士事務所 所長 藤川 照史さん
堺市南区深阪南 170 藤原ビル 2 F
TEL 072-234-3560 FAX 072-234-3245

第二回目は、堺市南区にて「藤川行政書士事務所」を開設されている行政書士・藤川照史さんの事務所に向かいました。

Q. 行政書士になった動機を教えてください

大学を卒業してガス器具メーカーに就職したのですが、「いつか何かやりたい」と学生の頃からずっと思い続けていました。たまたま、「資格の登竜門 行政書士」という文字が目につき、行政書士を目指しました。

Q. 行政書士になってよかったと思う時はどんな時ですか？

お客様から「ありがとうございます！」と喜んでいただける時ですね。感謝の言葉を頂戴し、その上で報酬をいただけるなんて、普通の一般社会ではありえないことです。



所 信昭 会長（取材）・藤川 照史さん

Q. 先生の得意分野は？

建設業許可、経営事項審査、各役所への入札口審査申請、産業廃棄物収集運搬業許可、宅地建物取引業免許、測量業登録、会社設立などの建設業関連業務です。

Q. 建設業関連業務に特化されている理由は何ですか？

最初から建設業関連業務に特化しようと考えていました。安定的な事務所経営を行うには、定期的に入ってくる仕事やルーチンワークが不可欠だと思ったからです。

Q. 事務所経営に必要なことは何ですか？

お客様に絶対に不信感を与えてはいけません。信頼を築きあげるのは長くかかりますが、失うのは早いからです。

Q. 影響を受けた方はどんな方ですか？

行政書士の諸先輩方はもちろん、子供の頃に長期入院した際にお世話になった皆様です。小学校の先生には病院に足を運んでいただくなど、本当によくしていただきました。

Q. 達成したい目標や夢はありますか？

私の基本ポリシーでもありますが、私とちょっとでもかかわりのある皆様全員が幸せになることです。達成できたらとても幸せなことです。

Q. 府大での思い出はどんなことですか？

二回生の時に、大学祭の実行委員長をさせていただいたことです。同期の仲間とは今でも毎年集まっています。ボツになった企画が特に印象深く残っています。



【事務所を訪問して】行政書士会元堺支部長であり、現在大阪府行政書士会の常任理事である藤川さんの上品で誠実なお人柄がよく反映された事務所でした。独立開業 20 年の歴史と重みをひしひしと感じました。「信頼」という言葉がよく似合う事務所でした。（取材：井川真理子）

大阪府立大学卒業年次生向けのセミナー&個別相談会を開催しました

キャリアサポート室と連携し平成25年6月20日（木）学内C1棟学術交流会館にて開催させて頂きました。

セミナーは「中小企業の見分け方」というお題を事前に大学側より受けており、所 信昭会長 が講師を務めました。

現在学生が抱えている不安を少しでも取りのぞき勇気を与えることができればという思いから、普通の採用コンサルタントには絶対に語ることはできない、長年の人事労務の現場で培われた「自説」をふんだんに盛り込んだ講義に学生達は熱心にペンを走らせ、時に少々過激(?)な発言に笑いが起こるといった場面もありました。



自分が必要とされないと幸せになれない

「大企業や中小企業で分けてしまうのではなく、自分にとって良い会社かどうかを判断基準として捉えることが大切である」と。またお題への答えとしてその基準のポイントもビシッと押さえ、かつ学生に安心感を与えるものであり「さすが会長！」と思わず叫びそうになる素晴らしい講義でした。(文：福井 孝博)

校友懇話会にて講師を務めPRを行いました

平成25年6月28日（金）、大阪府立大学校友会の主催する第25回懇話会がI-site なんばにて開催されました。今回は校友会事務局長加納様の御支援頂き、講演テーマを「知って得する法律と税金の話」と掲げ、当会より3名の講師を派遣し、また所会長より当会のPRを兼ねた紹介も行われました。



「もし悪徳商法にひっかかったら クーリングオフのやり方」

最初のテーマ、担当は 弁護士の 楠 博匡氏。身近に潜むトラブルから守る法律を、制度趣旨から具体的な事例や手続きについて順序立て丁寧にお話し頂きました。

「定年後だれでも会社に再雇用してもらえるのか？」

2つめのテーマ、担当は 社会保険労務士の 糟谷 芳孝氏。

4月に改正されたばかりの高年齢者雇用安定法を分かりやすく、またこの改正の裏側にある年金事情にも言及し、お話し頂きました。



「一般家庭を襲う相続税」

3つめのテーマ、担当は 税理士の 井川 真理子氏。

メディア等で頻繁に取り上げられている分、参加者の関心はとりわけ高そうで、講師ご自身の体験談やお客様を通じた豊富な事例を交えて、興味深いお話しを頂きました。



講演終了後は、別室にて懇親会が行われ、ご参加頂いた30余名の方々と共に、和気藹々とした雰囲気の中、当会の存在が少しずつ広がっていく事への手応えを感じました。(文：藤田 正人)

士業の会 今後の予定

8 月 9 日（金） 18：00～21：00 士業の会 夏の慰労会 ビアガーデンの集い
場所：大阪梅田 新阪急ビル屋上ビアガーデン「野宴」

9 月 20 日（金） 18：30～20：00 士業の会 定例勉強会
「(仮) 知って得する経営戦略の手法」 講師：中小企業診断士 長元 耕司氏
20：30 より懇親会予定
会場：大阪府立大学 I-site なんば

11 月 1 日～3 日 第 65 回大阪府立大学白鷺祭
セミナー開催・模擬店出店予定
会場：府大中百舌鳥キャンパス



新入会員の紹介

長元 耕司 さん（中小企業診断士）

長元中小企業診断士事務所 代表
〒569-0067 大阪府高槻市桃園町 5 番 8 号の 3
TEL：090-2383-7266

自己紹介

1996 年経済学部卒。繊維系商社で、アパレル卸売営業・店舗販売管理、与信管理等を担当。在職中、中小企業診断士資格を取得、政策学校一新塾で社会起業を学び、2012 年独立。小売業・卸売業・サービス業の経営支援、訪問介護事業所の経営管理、ソーシャルビジネス支援等に携わる。
また地域活性化プロジェクトにも参画、幅広く活動中。



森貞 好昭 さん（弁理士）

勤務先 海星特許事務所
〒530-0001 大阪市北区梅田 1-1-2 東京建物梅田ビル 5 F
TEL：06-6451-8555 FAX：06-6451-8566

自己紹介

私は、約 10 年間、民間企業、公的研究機関及び国立大学法人にて、材料工学に関する研究・教育業務に携わり、平成 18 年の弁理士登録後は、研究者の視点で活動できる弁理士を目指して日々研鑽努力して参りました。
知的財産権の重要性が高まっている昨今において、知的創造サイクルを円滑に推進していくためのワンストップサービスを提供し、種々の場面で知的財産権を守るお手伝いをすることができるよう尽力して参ります。



編集後記

定例勉強会と校友懇話会が開かれました「I-site なんば」は 4 月にオープンしたばかりだけあって、とても快適でしたね！府大卒業生でしたら誰でも利用可能だそうですので、I-site なんば事務局にお問い合わせの上、お仕事やセミナーなどには是非ご活用なさってくださいね。（編集長：井川 真理子）